

令和5年度 履修証明プログラム

令和5年2月23日現在

明浄正直コース									
(目的) 神道を理解する									
区分	テーマ・科目の内容	講習/授業	科目名	【 】内はクラス名	担当教員	開講学期	単位数	時間数	時間割
◎	神社神道の本質	授業	神道概論Ⅰ		高野	春	2	21	水Ⅱ
		授業	神道概論Ⅱ		高野	秋	2	21	水Ⅱ
	神道の歴史と特質	授業	神道史Ⅰ		加茂	春	2	21	木Ⅲ
		授業	神道史Ⅱ		加茂	秋	2	21	木Ⅲ
	古代朝廷・神宮のまつり	授業	祭祀概論Ⅰ		加茂	春	2	21	金Ⅰ
		授業	祭祀概論Ⅱ		加茂	秋	2	21	金Ⅱ
	神道の価値観	授業	神道神学Ⅰ		松本	春	2	21	木Ⅰ
		授業	神道神学Ⅱ		松本	秋	2	21	木Ⅰ
	皇室の基礎知識	授業	皇室概説		塩川	秋	2	21	金Ⅱ
	神社の歴史と機能	授業	神社概説		神道学科教員	秋	2	21	水Ⅰ
	明治以降の神道史	授業	近代神道史		高野	春	2	21	月Ⅳ

- ◎印の科目は必ず履修してください。
- 時間数の合計が60時間以上となるよう科目を選択し、履修してください。

方言研究ビギナーズコース									
(目的) 方言解明のための技法を学ぶ									
区分	テーマ・科目の内容	講習/授業	科目名		担当教員	開講学期	単位数	時間数	時間割
	日本語音声・語彙の基礎	授業	国語学概論Ⅰ《音声・語彙》		齋藤(平)	春	2	21	月Ⅱ
	奈良時代・平安時代のことば	授業	国語史概説Ⅰ		齋藤(平)	秋	2	21	水Ⅱ
	室町時代・江戸時代のことば	授業	国語史概説Ⅱ		齋藤(平)	春	2	21	金Ⅱ
	データから分析する日本語	授業	社会言語学		齋藤(平)	春	2	21	金Ⅳ
	方言調査の方法	授業	プロジェクト研究Ⅰ		齋藤(平)	春	2	21	木Ⅱ
		授業	プロジェクト研究Ⅱ		齋藤(平)	秋	2	21	木Ⅱ

- 時間数の合計が60時間以上となるよう科目を選択し、履修してください。

日本史探究コース									
(目的) 歴史を学び直す									
区分	テーマ・科目の内容	講習/授業	科目名		担当教員	開講学期	単位数	時間数	時間割
□	日本の古代史	授業	国史概説A《古代》		遠藤(慶)	秋	2	21	火Ⅰ
□	日本の中世史	授業	国史概説B《中世》		岡野(友)	春	2	21	木Ⅰ
□	日本の近世史	授業	国史概説C《近世》		松浦	秋	2	21	火Ⅰ
□	日本の近代史	授業	国史概説D《近現代》		谷口	春	2	21	火Ⅰ
□	アジアの歴史	授業	東洋史概説Ⅰ		堀内	春	2	21	金Ⅴ
		授業	東洋史概説Ⅱ		堀内	秋	2	21	金Ⅴ
	日本史学の歴史	授業	日本史学史		遠藤(慶)	秋	2	21	金Ⅳ
	古文書入門	授業	古文書学Ⅰ		岡野(友)	春	2	21	木Ⅱ
		授業	古文書学Ⅱ		岡野(友)	秋	2	21	木Ⅱ
	考古学入門	授業	考古学Ⅰ		川崎	春	2	21	土Ⅰ
		授業	考古学Ⅱ		竹田(憲)	秋	2	21	土Ⅰ
	日本美術史	授業	美術史Ⅰ		岡野(智)	春	2	21	火Ⅱ
		授業	美術史Ⅱ		岡野(智)	秋	2	21	火Ⅱ

- 印のうち、どれか1つは履修してください。
- 時間数の合計が60時間以上となるよう科目を選択し、履修してください。

心理学コース									
(目的) 日常生活に役立つ心理学を学ぶ									
区分	テーマ・科目の内容	講習/授業	科目名		担当教員	開講学期	単位数	時間数	時間割
○	心理学の基本を広く学ぶ	授業	心理学概論Ⅰ		芳賀	春	2	21	木Ⅱ
		授業	心理学概論Ⅱ		芳賀	秋	2	21	木Ⅲ
○	心の健康と支援について学ぶ	授業	臨床心理学概論Ⅰ		高沢	春	2	21	火Ⅱ
		授業	臨床心理学概論Ⅱ		栗野	秋	2	21	金Ⅰ
○	心と行動の発達について学ぶ	授業	発達心理学Ⅰ		栗野	春	2	21	火Ⅲ
		授業	発達心理学Ⅱ		中山(真)	春	2	21	金Ⅰ
	自己理解と対人関係に役立てる	授業	感情・人格心理学		高沢	秋	2	21	火Ⅱ
		授業	社会・集団・家族心理学		中山(真)	春	2	21	火Ⅱ
		授業	産業・組織心理学		中山(真)	秋	2	21	水Ⅰ

- がついているテーマを必ずひとつ選択し、それ以外のテーマから1科目以上を受講してください。
- 時間数の合計が60時間以上となるよう科目を選択し、履修してください。

文化と地域コミュニケーションコース									
(目的) さまざまな文化とコミュニケーションについて学ぶ									
区分	テーマ・科目の内容	講習/授業	科目名 【 】内はクラス名	担当教員	開講学期	単位数	時間数	時間割	
	日本語の特色を知ろう	授業	日本語コミュニケーション概論Ⅰ	濱畑	秋	2	21	金Ⅱ	
		授業	日本語コミュニケーション概論Ⅱ	濱畑	春	2	21	金Ⅱ	
	文化の違いを知ろう	授業	異文化間コミュニケーションⅠ【a】	荊木	春	2	21	金Ⅱ	
		授業	Japanese Culture and History	C.メイヨー	春	2	21	水Ⅰ	
		授業	海外事情Ⅰ	C.メイヨー	春	2	21	月Ⅲ	
		授業	海外事情Ⅱ	C.メイヨー	秋	2	21	月Ⅰ	

・時間数の合計が60時間以上となるよう科目を選択し、履修してください。

教育基礎コース									
(目的) 基礎的な教育知識について学ぶ									
区分	テーマ・科目の内容	講習/授業	科目名 【 】内はクラス名	担当教員	開講学期	単位数	時間数	時間割	
◎	教育の歴史や思想、制度等の教育学の基礎を学ぶ	授業	教育学概論【a】	野々垣	春	2	21	木Ⅳ	
	様々な教育理論を学び教育の意義を理解する	授業	教育哲学【a】	野々垣	秋	2	21	月Ⅰ	
◎	教育現場で用いられている心理学の知識を理解する	授業	教育・学校心理学【a】	渡邊(賢)	秋	2	21	金Ⅰ	
	教育という営みを歴史的視点から捉え返して理解する	授業	教育史【a】	井上(兼)	秋	2	21	月Ⅱ	
	通常の学校・学級における特別支援教育の基礎を学ぶ	授業	特別支援教育の基礎	大杉	春	2	21	金Ⅳ	
	教職の意義、役割、職務内容、服務について理解する	授業	教職論【a】	野々垣	秋	2	21	金Ⅳ	
	社会の視点から教育を考える	授業	教育社会学	市田	秋	2	21	木Ⅳ	

・◎印の科目は必ず履修してください。
・時間数の合計が60時間以上となるよう科目を選択し、履修してください。

地域と福祉コース									
(目的) 現代日本における地域の実情と福祉施策を理解する									
区分	テーマ・科目の内容	講習/授業	科目名	担当教員	開講学期	単位数	時間数	時間割	
○	地域社会の課題	授業	地域社会論	筒井(琢)	秋	2	21	火Ⅲ	
○	現代と福祉	授業	社会福祉の原理と政策	中野	秋	4	42	火ⅠⅡ	
○	地域における福祉課題の理解	授業	地域福祉と包括的支援体制	大井	秋	4	42	木ⅠⅡ	
	児童福祉サービスの理解	授業	児童・家庭福祉	中野	春	2	21	火Ⅳ	
	障害者福祉サービスの理解	授業	障害者福祉	榎本	秋	2	21	金Ⅲ	
	高齢者福祉サービスの理解	授業	高齢者福祉	中野	秋	2	21	未定	

・○印のうち、どれか1つを履修することが望ましい。
・時間数の合計が60時間以上となるよう科目を選択し、履修してください。

現日スペシャルコース・人源輝業プログラム									
(目的) 日本の精神・伝統を理解し、現代の課題に取り組める能力を修得する									
区分	テーマ・科目の内容	講習/授業	科目名 【 】内はクラス名	担当教員	開講学期	単位数	時間数	時間割	
○	国家としてのあり方の理解	授業	日本国家論	竹田(恒)	秋	2	21	火Ⅱ	
○	日本文化の理解	授業	日本文化論	橋本(雅)	秋	2	21	木Ⅰ	
	地域活性化の意義と方法の理解	授業	地域再生論	岸川(政)	春	2	21	水Ⅳ	
	組織や地域等の運用・手法の理解	授業	マネジメント論	岸川(晃)	春	2	21	未定	
	政策立案・実施の原理と手法の理解	授業	公共政策論	岸川(政)	秋	2	21	水Ⅳ	
	経済政策の動向と課題の理解	授業	経済政策論	津田	秋	2	21	月Ⅲ	

・○印のうち、どれか1つを履修することが望ましい。
・時間数の合計が60時間以上となるよう科目を選択し、履修してください。

伊勢志摩で共に暮らす									
(目的) 地域資源と関連情報を生かした課題解決の方法を学ぶ									
区分	テーマ・科目の内容	講習/授業	科目名	担当教員	開講学期	単位数	時間数	時間割	
	伊勢志摩圏域の定住資源と将来像	授業	伊勢志摩定住自立圏共生学Ⅰ	池山	春	2	21	金Ⅰ	
	伊勢志摩圏域の経済・産業と将来像	授業	伊勢志摩定住自立圏共生学Ⅱ	池山	秋	2	21	金Ⅰ	
	6次産業化実践論	授業	伊勢志摩定住自立圏共生学Ⅲ	水谷	春	2	21	金Ⅳ	
	1・2・3次産業基本論	授業	伊勢志摩定住自立圏共生学Ⅳ	別府	秋	2	21	金Ⅳ	
	三十三総研との産学協働講座	授業	グローバル化と地域の経済社会	オムニバス	春	2	21	水Ⅳ	

・時間数の合計が60時間以上となるよう科目を選択し、履修してください。